Honzo Komoku Kibun
vol. 10

W391
21

肆

綱目
卷十二
四

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

W391
21

書
2.3.-8
国会図

89W87972

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

地黃 一
紫菀 四
萱草 七
鴨跖草 十
菟葵 十三
龍珠 十六
鹿蹄草 十九
款冬 廿二

胡麻 二
女菀 五
槐胡根 八
葵 十一
黃蜀葵 十四
酸漿 十七
敗醬 二十

牛膝 三
麥門冬 六
淡竹葉 九
蜀葵 十二
龍葵 十五
蜀羊泉 十八
迎春花 廿一

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

地黃

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

地黄

チワウ 通名　　サホヒメ 延喜式

還元大品 輟耕録　　陽精 李草雅

芦 品字箋下卜同

釋名 芊 音戸　　芑 音起

生地黄 一名 鮮地黄 李經逢原

熟地黄 一名 金荀 種杏仙方

乾地黄 輔仁 地脉 本條　　蜀黄 神仙服餌方

地黄者 土精也 大清經

地髄 本經

玉枝 種杏仙方

花名羊乳 雜要訣

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

葉ハ芥(カラシ)葉ニ似テ厚ク鋸歯粗ク浅緑色ニメ皺ニ両面ニ毛アリ初ハ地ニ就テ叢生シ其宿根ノ者ハ春暮ヲ抽テ高サ六七寸肥地ノ者ハ一尺許葉互生ス四月莖梢ニ枝ヲ分チ花ヲ開ク形筒子ニメ末ハ五瓣ナリ胡麻花ニ似テ大ニ黄白色ニ淡紫色ヲ雑ユ花後実アレ共熟セズ其莖枯テ旁ヨリ新苗ヲ生ス根ヲ採ル者ハ花ヲ開クヲ忌故ニ宿根ヲ栽ズ十月ニ根ヲ掘出シ乾土中ニ貯ヘ置五月ニ至リテ去年ノ節ヲ采リ熟土ニ栽ルナリ又ハ即生長ス蘆頭ト根トノツナギヲ節トヨム又五月ニ去年ノ新根ヲ數段ニ切テ栽ルモ可ナリ

地黄ニ白矢赤矢ノ二品アリ

白矢ハ根細クメ皮薄ク肉厚クメ皮ノ皺紋緻密ナリ葠用ニ上品トス然レ共此種養ガタク腐リ易シ古ハ和州ニ白矢ノ種ヲ栽ユ故ニ大和ノ地黄ヲ上品トス其後大和ニハ赤矢ノ種ヲ栽ヘ山城ノ郷ニハ白矢ノ種ヲ栽ユ故ニ山城ヲ上品トス今ニ至テハ山城ニモ赤矢ヲ栽ユ故ニ大和山城同品ニメ優劣ナシ是皆赤矢ハ養ヤスクメ其根肥大ナル故ニ利ニ走ルナリ然レ共其白矢ノ種ヲ廢スルヲ惜ムベシ

赤矢ハ根肥大ニメ皮厚クメ皺紋緻密ナラズ疙瘩(イボ)アリ下品トス然レ共此種養易ク繁茂シ易シ冬月カコハザレ共保チ易シ故ニ今諸州共ニ此種ヲ栽ユ是即筑前種ナリ

大和高市郡地黄村ニ多ク地黄ヲ作リ出スユヲ大和本草ニ載スレ共今ハ其地ニ地黄ヲ栽ズ其隣村ノ越(コシ)村ニ多ク作ル禁店ニ漢渡ノ地黄アレ共皆陳久ニメ住ナラズ和産ヲ良トス其内大和山城皆根長大ナリ優リトス其蘆頭ノ下ニ細クメ疙瘩多キ者ヲ地黄ノ節トヨム柔ニ入ズ筑前ヨリ来ル地黄ハ肥大ナレ共甚短シ劣リトス

乾地黄ハ冬ニ掘リタル時直ニ暴乾シ内黄色ナル者良ナリ然レ共久ヲ経ハ黒色ニ変ズ茶店ニ未タ全ク乾カザル者ヲ貯ヘ置腐リテ色黒キ者多シ宜ク撰フベシ

大和多武峯ヨリ北音羽ノ観音道東ヘ入ル邊ニ地黄丸黄木香ナド多ク作ル其内地黄ヲ栽ルヿ甚多シ霜月ニ掘リ土ノヿ干ニメ春迄置干シ乾シテ乾地黄トス四月頃ホシアゲル

大和宇陀ニテ閏十月ホリ洗ハズニホシ翌年三月ニデ也此陰干シ又十四五日許日乾シテ収ムトヨ

地黄ヲ栽ルヿ十月(冬至前後ニホリ)ホリタル根ヲ暖地ノ塚ノ下ナドニ穴ヲホリサヤ又カ

ヲ以テカコイ置夏麥ヲ刈タルアトニ五月（飾ヨリ中ヘカケテウス）中頃ニ栽ル大ナル根ハ莖用トシ其次ヲ栽ルアリ細キ處ハ豆カラズ節多クキ上根ノ芽アル處ヲ三寸ホドツヽニ切五六寸間ヲ置テ横ニ栽上ヲ薄ク土上ヲ扣キツケテ置麥ノヌカヲ上ヘフリカケ置淺ク栽ルカ宜シ苗ヲ生ノ後根ニ土ヲカヒテ肥ニヲソヽグ肥ハゲス又タチガスヲ用ユ又馬糞ヲ入（ミソ豆ノ汁ヲカケルモヨシ）地ノ赤土交リノ土ヨシ人ノ足音ヲ嫌フトコロモノアリ

熟地黄　初メ砂ヲ洗ヒ水カヘテハ洗ク能砂ヲ御ヲ洗ヒ一セイロニ六貫目ホドカケ一セイロニ二夕月許モカリ製ス初メノ内ハ上皮ハダアリムシクスル内ニ皮ハダナクナリ外ノ色ト中ノ色ト同色ニナル朝五ツ時頃ヨリ八ツ時頃迄夕キムセ上リ夕ル所デソレニ酒ヲ打テ一夜氣ヲコメテ翌日ヨリホス冬ノ日七日ホドホス鐵ヲ忌ム故土釜ニテ製ス寒中ニ製ス七ヘンムスナリ

用薬須知續編　鬚ヲ去リ絞リテ汁ヲトリ肥大ノ地黄ニ拌セコレキニ入封ジムスヿ一時許乘出テ晒シ乾シ再ビ前ノ汁ヲ以テ拌セ再ビ蒸ヿ二三時許氣ヲ洩ス可ラス取出メザットト酒ヲ用テ晒シ乾スベシ尋常ウルモノニ大ニ勝レリ

國藥須知　倭邦古官医丹波康頼云ヒホヒメトヽ云草アリ日向国ヨリ産ス味甘ク根ノ形氷柱ノ如シトアリ然レバ古ヨリ我國ニアリテ今繁多ニナルト見ユ本實永年中北京人苗舶来スト是大和宇陀郡ニ種テ夏ノ上品ナリ

主治水道ヲ澁ラシ血氣ヲ通ゼズ故ニ血枯ノ人ニ用ユ亦ハ脫盖ノ人ニモ用ユ血ナレバ不通シテ血ヲトムルノ意アリトヽ云何シ唐家以来ノ諸医皆コゾリテ補血ノ君劑ナリト記得ノ血多ノ病ト見ハ勿地黄ヲ用ルノセ萬文虚ヲ吠ユルノ診ニ似タリ大ニ笑フベシ

大和ニ二種アリ一種ハ豊前種トテ葉ホソシ此方ハ稀ナリ

唐（潤少苦ニアリ）　大和　南部　筑前　伊豫

大劑

竹木刺生地黄搗爛スル。吐血生地黄カム。

皮膚惡瘡似癩方地黄葉搗絞汁ヌル。下血生地黄カム

打撲損傷或自高墜下身病生地黄天名精霜酒下

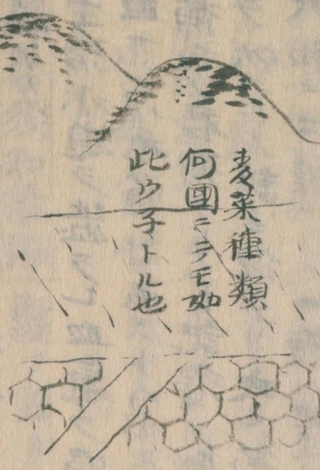
婦人産後腹痛將死地黄煎服。婦人産後乾姜等分末ニシ姜湯下

身鳴生地黄ヲケヅリ火ニ炙中ヘ入度々取カヘル

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

白禿先用塩湯洗竹篦霜刮去外皮生地茨搗泥擦之以紙蓋之
癤疽疼痛地茨一両桂心八分甘草少煎用
乳汁不出生地茨露蜂房ヤキ等分大棗湯下
地茨大和宇陀ノ製ホリ出ノモノ、三月比迄陽干ニスル其ヨリ日干前年ノ分ハ中白
赤ノ両三年カコニ置ハ中黒クナル中ヲ早ノ黒クセニ
シ五候ヘバ一年ニテ三年位ノ黒ミツク
天保二年八月大和宇陀ノ培養ヲ聞



如此畦トル也畦ニシテハ雨水ニ根ヲ洗
テアシ、畦ノ内ヘ足入踏事ヲ嫌フ又
ヘ通ニ道ヲアケ置
平地日當リヲ土赤クソヨキ土ホドヨシ春彼岸平ラカニナラシ上ケ畦ニテ浅クカエテ
土ヲ少カケ夏土用ニテ雑草ラトリ捨其節苗ヲ一本立ニシテ多苗ヲカキト
ル根モトヘホシカ種粕強クカケル其時浅ククワナイ根モトヘ土ヲヨセル葉ラヨ
ケテワラカホシクサラ澤山ニ入置秋彼岸前後ホシカ種粕ヲ強ク幾度モカ
ケテヨシ其年冬至ニホリ株細カナル根ヲ苗ニ除テムシロニ包ニシ土中ヘイケ置翌
年前ノ如クシテ植テヨシ製法ハ場出ノモノ、日干乾キテ後土ヲ洗用中黒キヲ
古地黄上品ト賞ニ用ユ堀出直ニ日干セバ二年三年メナラデハ黒クナラズ
モノカラ近年堀ノモノ、タワラムシロ包ニメ春彼岸頃迄其侭置ソレヨリ日
干ニスルト黒クナルコレヲ古地茨トニ偽モノナリ苗ニスル折テ植ルヒゲアル方
ヨシ
地黄春根ヲ切浅ク植テ土ニ草ヲカケ置夏苧一本立ニメ小芽カキ取（ホシカタクカス）
カケ根元ヘ土ヲカキ上其クロヘホシ草澤山ニ入置秋彼岸前後右肥幾度
モカケ八月ヨリサキハ小便ヲカケル葉ニカハラヌ様ニ少子ニカケル冬至前ホル不
キ呼ヲ不洗ニ日ニ干シ雨ニアテズ三月頃ヨリ櫃ヘツメル此時セウノウクロヘ入メバ
リメ置

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

胡面莽

胡面莽

セニリノコマ　　セニリゴマ

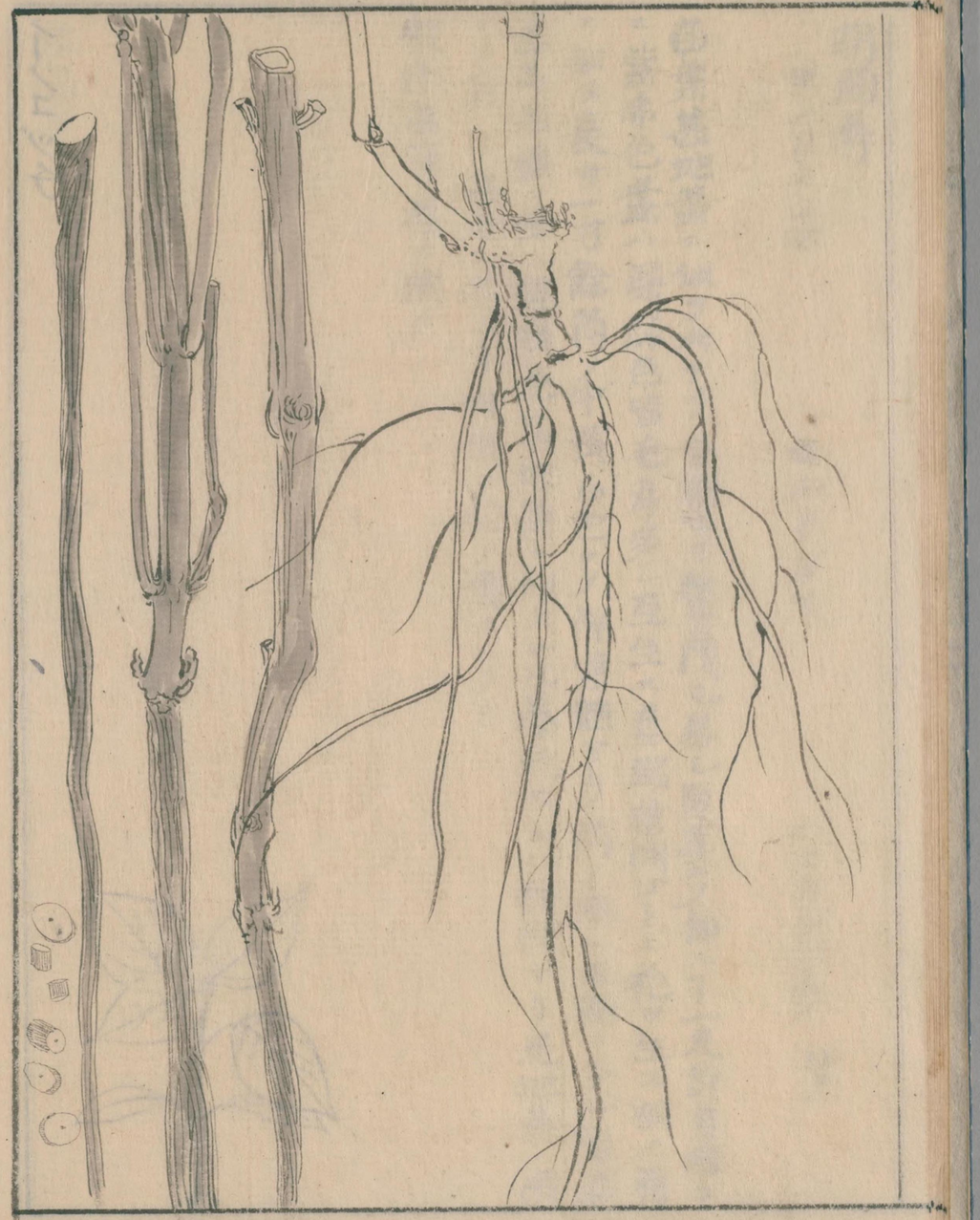
ハナヤヂワウ　江戸

苗葉甚地黄ニ似テ大ナリ冬凋マズ繁茂シ易シ夏臺ヲ抽ルコト一尺許莖圓カニ紫赤色葉ハ深緑色皆毛茸多シ互生ス莖端葉間ゴトニ花ヲ生ス桐ノ花ニ似テ長サ一寸餘筒ノ中黄白色ニメ深紫點アリ筒ノ末ハ五瓣ニ分レ紫赤色其根横ニ生ジ深黄色甚地黄ニ似タレ共暴乾スレバ堅硬ナリ是地黄ノ類ニメ用ルニ堪ザル者ナリ唯哉テ花ヲ賞スルノミ穀雨前後ニ花ヲ開ク

イノコヅチ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



牛膝

イノコヅチ 延喜式 古今通名
イノクヅチ 和名鈔
トリツキムシ
コマノヒザグサ 水戸
ヤマヌスビト 勢州
コサシグサ 江州上野
ハサミグサ 紀多賀本地
フレダカ 延喜式
エノコロヅチ 同上
コマノヒザ 古名
イトロベ 同
ツナキグサ 輔仁本草
コマノヒザ 重複ス可
エノコヅチ 讃州
テツポウグサ 尾州知多
ヌスビトグサ 備前
モノグルヒ 筑前
トビツカミ
ノミグサ 紀多賀加家
木曽黒川田立 濃州相戸

通天柱杖

菜譜
劈凌雲 種杏仙方
接骨草 同
土牛夕 願體廣類集 醫学六要 杜牛夕ハ馬鞭草ナリ
牛無邑 村家方
釋名 牛蓼 廣雅
對節菜
通天杖 本草滙
脚斯蹬 救荒本草
鼓槌風根 秘方集驗
悉 通雅悉ト同
鼓槌草 同
苦杖根 痰火類門
牛無樓邑 虎杖同名 御菜本草
山莧菜 救荒
牛脛 群芳譜
百倍 本經

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

其稜　解倉
餘容　白朮 已上釈薬性
蘆薇 雑要訣

誕
牛膝 小品方

川牛膝ハ川芎ノ例ニテ蜀ノ川州ニテ作リ名ル牛膝ヲ云即上品ナリ山野自然生ノモノハ土牛膝ト云イノコヅチ也原野ニ甚多シ宿根ヨリ春苗ヲ生ス方莖ニメ節高シ故ニフシダカノ名アリ枝葉節ニ對ノ生ス葉ノ形柳葉ニ似テ小ク尖リ短毛アリ初出ノ葉ハ紫色大葉ハ緑色トナル又稀ニ柵葉ノモノアリ潤サ一寸長サ七寸許末尖ル共ニ季夏ニ至テ枝ノ末ゴトニ細長穂ヲ出ス多ク花ヲ開ク其花ハ長サ一分餘ノ細キモノナリ五瓣ニシテ緑色直生ス後其中ニ子ヲ生ス熟スルニ随ヒ漸ノ倒ニ垂シ人ノ衣服ニ著テ害ヲナス故此子ニモヤブビラミ勢州ノ名アリ

川牛膝ハ雄鮮ニ謂ユル夏藍(ムデアヰ)葉ノ牛膝ナリ是ヲモ柵葉牛膝トモ山麓ニ林下陰地ニ生ス葉ハ柿葉ノ土牛膝ト同ク又モ尖リ光リアリ莖色赤ク或ハ紫其節左高シ陶弘景ノ説ニ莖紫節大者為雄ト是ナリ土牛膝モ節高クレ庇ヒ比スレバヒキニ故ニ景ノ説ニ青細者為雌トイヘリ花実ハ柿葉ノ者ニ異ルナシ

○舶来ノ牛膝ニ比スレバ根短クノ潤ナク中心大ニシテ味初苦ク後甘シ

藥店ニ和産二種アリ野生ノモノヲ採リ數年肥地ニテ培養シタル根ヲ真ノ牛膝トイヽ山野ノモノヲ掘採リタル根ヲ牛膝トスルヲ是皆土牛膝也 下品ナリ。舶来ノ牛膝ハ長サ二三尺肥軟ニノ潤多ク黄白色ナリ根ヲ切レバ中ニ小白心アリ其味初甘ク後苦シ上品トス

今夏藍葉ノ牛膝ノ根ヲ曝シ乾テ漢渡ノモノニ異ナラズ然トモ野生故ニ根短ク肥地ニ培養セバ漢渡ノ如ク長クナルベシ

國藥須知

主治血ヲ破リ血ヲ治ス傷損折撲血積癥瘕氣婦人月經不順経閉ニ用ユ

大和ニテ多ク作リ葉店ヘ出ス春下種ノ其年ノ冬堀直根長尺餘アリ土中ヤワラカナル呼ニ作ル故深クトラルコノ種ヲトリヨセ栽ルニ土牛膝ニシテ此邊自生ノモノト異ナルコトナシ根ニ糧ヒ多シ土地ニヨッテ同種ニテモ如此異ナリ

釘針在肉中牛膝嚼爛敷。乳腫ルニ牛膝ヨク洗ヒキザミスリ付。淋牛膝根葉又方牛膝紅花等分煎服。鼠咬生牛膝研爪敷。下死胎牛膝濃煎服産後惡露不盡ニ牛膝細剉酒水各半煎服。腎虚ノ歯症惡龈カタニテサルニハ牛膝煎服頭瘡諸瘡牛膝霜蕊ニテ子リノリニ合足ノウラニハル。竹木刺牛膝根嚼爛敷瘡牛膝煎ノ起日朝可服又莖葉酒ニ浸服モヨシ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

川牛膝

牛膝古跡長尺許新渡二両ノ價一匁五釐

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

紫菀
ヲニノシコノサ 万葉集　ヒツジグサ 古歌
シラニ 同上 古今集　シラニ 枕草紙
ヘイテレスラニドコロイト

萬金草 懐耕録　還魂草 群芳譜
車前草 江都新志　追伊遏 村家方
釋名 青菀 別録　紫蒨 同上
夜牽牛 菀ノ字一説ニ鬱ノ音トス 李草備要ニ発音鬱菜性纂要ニ菀古鬱字 李草彙言ニ菀ハ鬱也トイヘリ　女菀 蘇敬注
輔仁 白苑 陶景注
紫青 雑要訣

入家ニ栽テ花ヲ賞ス一タビ栽レバ根旁引ニテ甚繁殖ス又野生モ稀ニアリ葉ハ春舊根ヨリ叢生ス木香葉ニ似テ小ノ糙(サラツキ)澁ナリ邊ニ鋸歯アリ深緑色一根數莖秋ニ至テ高サ七八尺葉互生ス莖ノ末ニ多ノ枝ヲヲチ

返魂草 綱目　紫倩 同上
織女菜 兼名苑

単辨ノ花ヲ開キ數百傘状ヲナス形雞兒腸ノ花ノ如ク淡紫色ニソ微青ヲ帶ビ黄心アリ此ノ根ヲ採テ菜用トス一宝ニ燈心ノ大サノ細根數多ク集リ紫赤色ナリ漢渡モアリ菜店ニ賣ルモノニ根色白キアリ僞リナリ必折レ易シ是狗舌草(カハヂサ)ノ根ナリ軟ニメ折ガタク色紫ナルモノ真物ナリ

國蔡須知 主治癆欠咳嗽喘息氣急勞咳風痰留飲支飲腦噎中風ニ効アリ
勞咳ノセキ止ラザルニ用テ効アリシイニセンナドニ加ヘ用ユ
千金方蔡注 根ヲ煎ジ面ヲ洗ヘバ色白クナルト云ヘリ
纏喉風 紫菀搗喉中

一種メゴヨニトモアリ苗葉花倶ニオホゴヨニト同クメ小也葉ノ長サ五寸莖高サ三四尺
一種黄花ノモノアリ苗低小葉亦小ナリコレヲ黄ゴヨニ又ワウラニトモウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヒメシオン

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

女菀
ヒメヨロヒ
大坂ヨロヒ
エミノ子 輔仁本草

コゴヨロヒ
ヒメギク
ミイナニチ 蝦夷

トラノヲ
タマコグサ

釋名 白菀 別録　織女菀 同上
莽
輔仁 織女　白萄 范注方

女復 廣雅

如莽 釈茶性

野生アリ 尾州海西郡　津島ノ邊　トウゴクノ山 武州　三州岡崎ノ山

葉ハ旋覆花ノ葉ニ似テ小ニメ尖ラズ初ハ地ニ就テ生ジ夏ニ至テ莖ヲ抽ルコト高サ三四尺其葉互生ス花ハ莖頭ニアツマリ著ノ花ノ如ニメ小細瓣菊花ノ如ニ處暗後ニ開テ永クアリ白色黄蕊花罷テ苗枯ル傍ニ根鬚ヒロガリテ苗多生スルコト旋覆花ノ如ニ葉味微苦

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

麥門冬

此畨ハ漢種ナリ上ニモノナリ

ヤブラン
ヤマスゲ 延喜式和名鈔
ムギメシバナ 勢州
カワガイサウ 加州

葉濶クノ厚シ

海島ニ生スルモノハ葉濶サ七八分ニノ長尺許光アリ漢種ノモノニ畧同ノ葉短シ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

安神隊杖 輟耕錄
雉骨木 採取月令
麥冬 通雅
麥門東 永州府志
釋名 蘼冬 音門 吳音
禹葭 吳音
忍凌 弘景曰根似麥故謂之麥蘼冬及有諸韭忍冬諸名俗作門冬便于字也可以服食斷穀故又有餘糧不死之稱 吳普本草一名隨脂
大葉者一名珍珠蘭 通雅
杭棟冬 同上
大葉門冬 群芳譜
大葉ノモノハヤブラン小葉ノモノハヒゲナリ大葉ノモノ上品ナリ樹下竹陰及路旁ニ多ク生ス葉ノ涸サ三四分長一二尺厚クメ縦道多シ面ハ深緑色背ハ淺シ一根ニ多ク叢生ス冬枯レズ夏ニ至テ叢葉中莖ヲ抽キ高サ尺餘小花數多ク綴リ
大抵冬ハ勿ノ集成
忍陵 群芳譜
雉鳥老草 同上
麥門 方書畧称
秦名羊韭齊名愛韭楚名禹韭越名羊耆 並別錄
禹餘糧 別錄
忍冬 吳普
不死草 吳普
階前草
不死藥 事物異名
冬兒沙里根 村家方
麥文 同上

實ハ正圓大サ南天燭子ノ如熟ノ黒花ハ數多ケレ共実ヲ結フコトナシ

齒根腫痛 麥門冬煎含ム
乳不出 麥門冬二兩牛膝二兩餅米一合粥ニノ食ノ一兩スリテ温酒ニテ用
煎服
喉嚨多出無痰涎者 麥門冬中梔擦小甘草小肉桂中陳皮小

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

狭葉ノヤブラン

官園東ホリ中ノモノ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

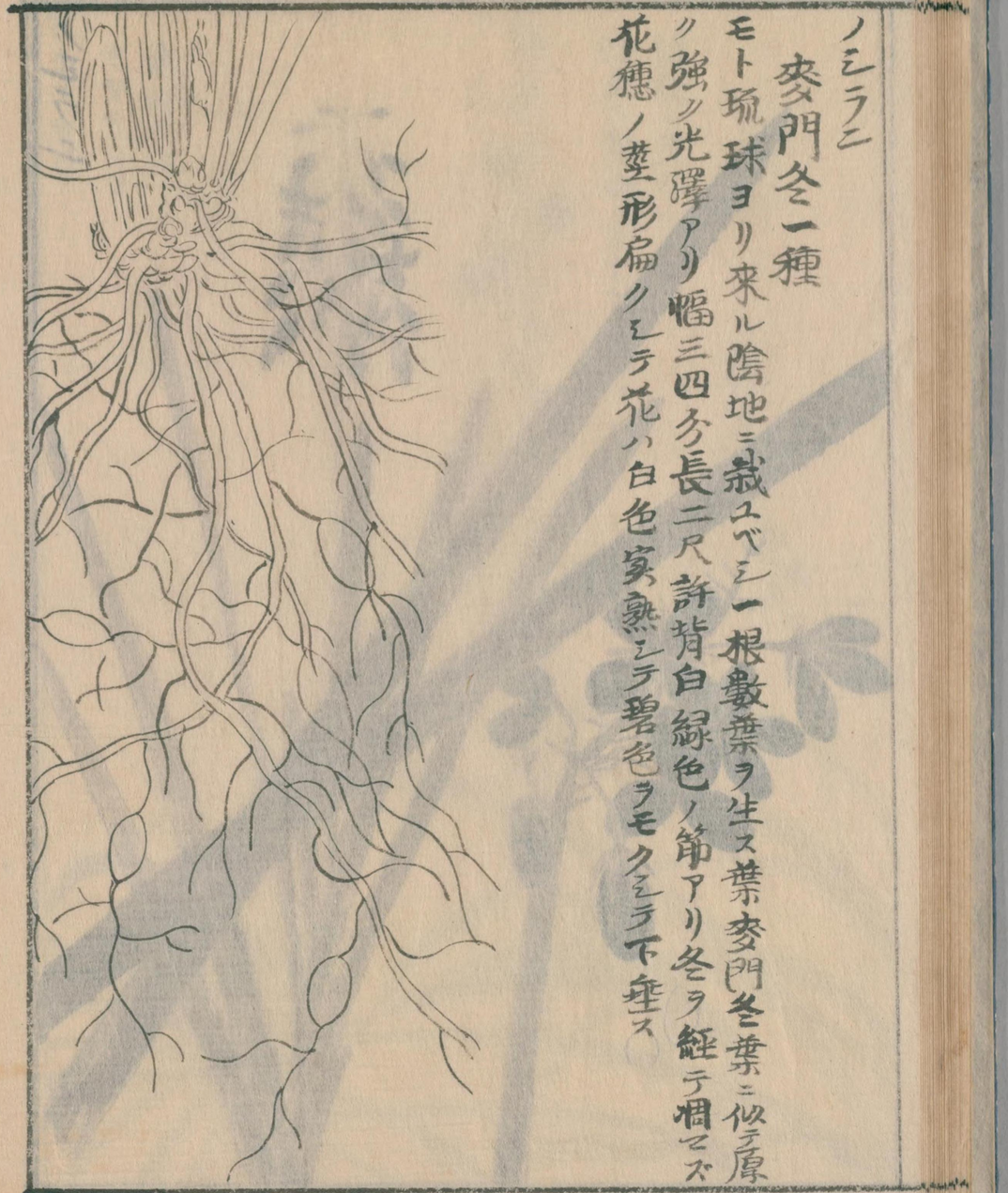
ガラス使用

ケイビラニ

大暑

ノシラニ

麥門冬ニ一種モト琉球ヨリ来ル陰地ニ栽ユベシ一根數葉ヲ生ス葉麥門冬葉ニ似テ厚ク強ク光澤アリ幅三四分長二尺許背白綠色ノ節アリ冬ヲ經テ凋ズ花穗ノ莖形扁クシテ花ハ白色實熟シテ碧色ラモクシテ下垂ス



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ケイビラン
イワツバタ 熊野
土佐 南勢ノ山中 熊野

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

ミヤノヒゲ
ゼウガヒゲ
テッポウノタマ 江州
リウノヒゲ 筑前
ギイノヒゲ 雲州
ツクダマ
子コノタマ
子コダマ

麥門冬小葉ノ者
沿階草 江西通志
蘘門草 同上

ヤブミ
カミラコ 同
リヤウノヒゲ 江戸
タツノヒゲ 奥州加州
メツチヨヒガラ 豫州
メヽダメ 勢多春大野 名和

フキダマ 泉州 勢州桑名
江州上野
ミユダマ 播州
ヲニドノミ 志州
イニキヨノメダマ 加州
ヲニヒゲ
スヽキダマ 勢州桑名

向子草 同上
蘘塔草 江都新志

百靈草 楊州府志
秀墩草 秘傳花鏡

人家籬畑ノ處ニ多ク種ユ葉ノ洞サ一分餘長サ五六寸或ハ尺許又二三尺ニ至ルモノアリ一根叢生花ハ淡紫色莖ノ長サ四五寸ニ過ギズシテ上ニ花聚リ開実熟スレバ碧色春ニ至リテ猶アリ根ハ大葉小葉倶ニ連珠ラナス茶用ニハ心ヲ去ル紀州ヨリ出スハ上品トス形圓ク大ニメ心ヲ含ム是大葉ノ根ナルベシ薬州廣島ヨリ出スハ形長ク小ニメ心ヲ去ラズ是小葉ノ根ナルベシ下品ナリ濃州ヨリ出ルモノ小葉ニテトルト云

小兒此実ヲ小竹ニテフキ上寿ノ故ニフキダマノ名アリ

一種白実ノモノアリ

積聚ニヤノヒゲ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ジヤノヒゲノ一種

實熟シテ黒色ノモノ
琉球ノ産
葉ハジヤノヒゲニ異
ナルナシ

（注記）又曰黄熟

實熟シテ黒色ノモノ
水谷先生大ニ秘藏ス
然ルニ三河賀茂郡
衣川ノ川上ニ東ニ
小名ニアナタキト云所ノ
川東岸ハ皆黒實ニテ
水谷氏秘藏ノモノト同種ニテ異ナルコトナシ
又曰

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヤブノウゼウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

夏至後開

萱草

クワンザウ 枕草紙 今通名
ヒルナ 俗名 木曾與川妻子
シヤウビ 防州
トツテコウ 信州
ヤブクワンザウ 尾州
クシベシ 木曾

ムラサキ 蝦夷
レリイニンウデ

ワスレグサ 延喜式 和名鈔
ギボキナ 佐州
カツコバナ 南部
ヤブニンニク 伯州
カツラグサ 木曾野尻
カニゾグサ 木曾岩卿

ニノブグサ 古歌
アヽナ 播州
クワンス 肥前
ニクナ 土州
ウシナ 木曾三尾黒澤
ウシクサ 木曾

レリイコンゾニドルキリスステルス

キリスステルソ

黃蕙 華夷華木考
鶯脚花 花史左編
無憂草 汝南圃史
忘歸花 卓氏藻林
皐蘇 典籍便覽

益男草 本草拾遺
石蘭 秘傳花鏡
万年韭 事物異名
仍叱菜 御茶本草
雞脚花 秘方集驗

川草花 救荒本草
兒女花 節字箋
婆尾春 酒礎類書 芍薬ト同名
令草 事物異名
合歡草 通志畧

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

護堵君子 事物紺珠
金疆根 本事方
釋名 忘憂 說文
鹿葱 喜祐
宜男
萱 薫草 萱聲 薫葱則芳草例也 胡人名之
一名兜 樓婆香
一名忘憂 已上證疑
後庭草 同
綠葱 万病必愈
療愁 綱目
鹿劍 士宿
黃鴨草 同
紫萱
丹棘 古今注
妒女 吳普

家ニ栽テ花ヲ賞スルモノアリ又原野路旁自生ノモノアリ皆春時宿根ヨリ長葉ヲ叢生ス家ニ栽ルモノハ花單葉ナリ野生ノモノハ皆花千葉ナリコレヲ鬼クワンサウト呼ブ俱ニ秋月長莖ヲ抽デ枝ヲ分チ花ヲ開ク家ニ栽ルモノハ花六瓣形卷丹ノ如シ紅黃色ニ紫黑點アリ賤民野生ノ嫩葉ヲ採リ食フ毒ナシ草花譜ニ單瓣者可食千瓣者食之殺人ト云本經逢原ニ其花起層者有毒勿食ト云ハ花ヲ食フヲ云唐山ニテハ花ノ開キカヽリヲ採貯テ食料トス集解ニ黃花菜ト云是ナリ今清商モ携来ルハ金針菜ト云單葉ノモノト千葉ノ者トハ其種自ラ別ナリ然ルノ時珍ノ說ニ肥土ニ所生則花厚色深ク而久ト云ハ花ノ單重ハ土地肥瘠ニ因ルトス甚誤レリ

萱草根

夏至

ニンキンワニザウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ベニクワザウ
紅萱

ベニスゲ

葉細小ニメ花紅色

ベニスゲ

ミヅスゲ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ミヅスゲ
ミヅクワニサウ　キツネバナ 本曽湯舟澤

水葱 李 萱草集解

山野水澤中ニ生ス 尾州猫ヶ洞池ノ東南ノ一ノ下ニアリ
葉萱草ヨリ小ヘニクワニサウノ葉ニ似テ花莖長ク抽キ小暑後花ヲ開クベニ
クワニサウヨリ花色ウスシ

夏至前後

タチクワニサウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ハルクワニザウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

サヽノハグサ

ハルクワニザウ
ヒメクワニザウ
ゼンテイクワ
キスゲ

金萱 淡南園史

ハリイスゲ 和州
日光キスゲ 江戸 三村幸八ハユウスベミタ――――ト云

群芳譜三才圖會ノ金萱モ同種歟

朝鮮クワニサウ 葉長大花金黄色盛冬ニモ葉殘リアリ メチクワニザクナルベシ

セツテイクワ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

サヽノハグサ　トウサヽ　大和本草
サヽクサ　サウチク　薩州
ヲイワイ

淡竹葉

淡竹葉ニ同名アリ古方ニ淡竹葉トアルハ淡竹葉ナリ又蔞草（ユブナグサ）鴨跖草ニモ淡竹葉ノ名アリ
樹下陰地ニ生ス春宿根ヨリ生七八寸ヨリ尺餘ニ至ル五六葉互生ス秋多穂ヲ生ス後実ニナリテ入表ニ粘ス根ニ天門冬ノ如ク細長ニメ上下尖ルモノアリ
和方十月根ヲ採リ陰乾淋病藥ニ加用ス五淋熱淋尤有効胎衣不下可用。又淡竹葉大柴胡大義朮中甘草少水煎服治瘧疾忌婬婦

御器所八幡ノ木林　高倉ノ木林

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ボウシグサ

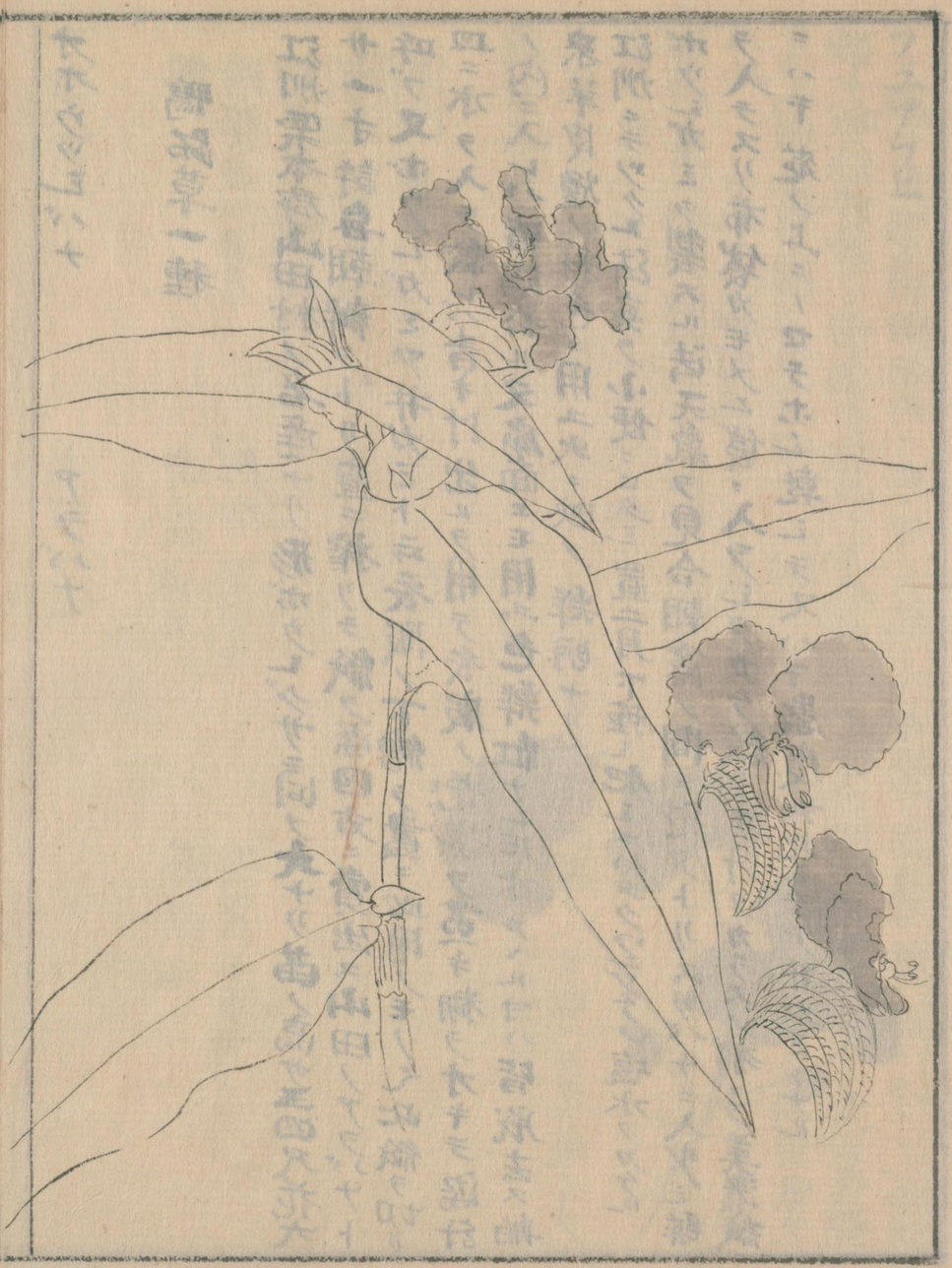
国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ボウシグサ 尾州濃州常州
オモヒグサ 古歌
モヽヨグサ 同
ツキクサ 和名鈔
カヒツカ 播州石州阿州土州讃州
ウツシ 萩筒
カウヤメン 同
コヽヤタロウ 江州
カギバナ 同
スバムシサウ 薩州
ペチヽバナ 同上
チヽチロバナ 越前
アヤバナ 阿州 播州
おてキリクサ 尾州春日井郡
ギツソバナ 多摩加家
ニブクサ
ツユクサ 同 志州 熊野尾鷲
ハナダグサ 同
アラバナ 京
カヒツコ 讃州
トヽボグサ 但州
カウヤノメン 防州
タロベ 同
ギスグサ 雲州
ハナガラ 長州 濃州 勢州 木曽
アラアヤ 奈良
カウガミ 越中
カヒノハナ 尾州小牧邊
ドンバグサ 奥州會津
トキクサ 永禄ノ比ノ本
カモノカミラグサ 同
ツミクサ 同
ホタルグサ 勢州 木曽三屋湯舟沢野尻
ウツシバナ
カウヤメン 加州
カウヤタロウ 濃州
ハヽシグサ 佐州
イグサ 伊州
チコノハナガラ 仙臺
ハタラリクサ 上總
カメガラ 石州雲州
コウヤノタロウ 江州上野
ハタカグサ 濃州
ウツロヒバナ

鴨跖草
竹節菜 救荒本草
笹竹花 同
瑠璃草 外科摯囊
耳環尻 同
竹青 同
小青 秘傳花鏡
釋名 苓鷄舌草 拾遺
竹葉菜 同
碧蟬花 同
青蜂兒 本草原始
翠蝴蝶 同
倭書草 同
花管草 同
鴨脚草 百一選方
鳳嘴藍 花暦百詠
碧蟬兒藍 本草原始
碧竹子 同上
淡竹葉 同上
藍姑草
秋蜂兒 同上
翠蛾眉 同
鼻衝草 證類本草
地菰蓄 同
藍胭脂草 通雅
大青 医学彙函
竹雞草 綱目
耳環草 同

所在甚多春月苗ヲ生ス莖幹地ニ布キ節ゴトニ葉互生ス形竹葉ニ似テ尖ヲ梢ニ
葉間ゴトニ花ヲ生ス朝開キ午前ニ萎ム深碧色ニメニ瓣ナリ
ハナダグサトハ歌書ニ花勝(ハナダ)ノ色トハ花色ヲ云アヲバナニテ深ル色ナリ青花ハウ
ツロヒヤスキ者ナレバ移ロヒヤスク中絶ユル由ヲ云續後撰集ニ
石川ヤアハニ契ヲ結ヒ置ニハナダノ帶ノウツリヤスキハ故ニウツロヒバナトヨリ俗ニ



鹽赤ヲハナガラ深ト云ヲ以テハナガラト云ヒ此草ニヲク露早クチラズ故ツユクサ
ト云ヒ秋三月(ミツキ)續キ開故ニミツキバナ上巳ノ月花月クサト云古哥ニ
月草ノ花ノ心ヤカワルラニキノフニモ似又袖ノ色カナトコレウツロヒヤスキ色ニソアリケル
ヨメリ又六帖ニモ世ノ中ノ人ノ心ハ月クサノウツロヒヤスキ色ニソアリケル
古来ハ今ノ世ノ如ク衣裳ヲ深ルニ藪色ナル(ヤブイロ)ト云ヒ青色ヲ深ルヲ
カヤ故ニ藻鹽草ニツキノサヨシヲクサト云又アラバナニテ深メルヲ鈍色(ニブイロ)ト云故ニ
ニブクサト云

國老須知 主治腹痛泄瀉ノ者亦ハ湯火傷ニツクベシ小兒頭瘡ニ旦ニ或ハ口吻小
瘡ノ類ニ功アリ
蛇螫ハ花葉トモスリ付ル 骨鯁ツユクサモニ汁服

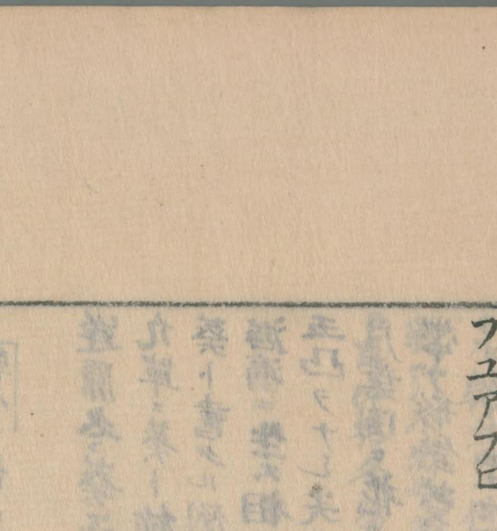
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

オホウツシバナ　　アヲバナ

鴨跖草一種

江州栗本郡山田村ノ名産ナリ形ボウシグサニ同ジ大ナリ苗ノ高サ二四尺花六サ一寸許毎朝瓣ヲトリ直ニ搾リテ紙ヲ深四方ニ塗出ス山田ノアヲバナト呼ブ又ボウシグサヲアヰガニトモ云衣服ノ下繪ヲ畫ニ必用ノモノニ此紙ヲ切リ四ニ水ヲ入テ絞レバ青キ汁出ルヲ用テ衣服ノ花樣ヲ畫キ糊ヲオキテ染汁ノ内ニ入レバ皆消去ル又扇面ニモ用ユ色鮮紅ナレ𪜈水カヽルヨハ皆脫去ス舶来羊皮燈ノ彩色ニ用ユ火ニ映ノ鮮明ナリ

江州ニテツクル法実ヲ小便ニヒタシ置二月下種ヒ肥ヒニハタクワニヅケノ塩水ヲカケルボウシグサヲ製スル法天氣ヲ見合朝露ノ間ニ花ヲトリスリバチニ入火ヒ酢ヲ入テスリ布袋カモメニ袋ニ入ヲヒヲカケ絞リ其汁ヲカラスノ羽ニテ美濃紙ニハキ蔭ノ上ニノセテホヒ乾ヒテ又ハキ數度如此ヒテア井ガニトナル



フユアヲヒ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

フユアフヒ　カニアフヒ

葵

滑葵 救時通考

向日葵 李経逢原 ヒグルマヲモ向日葵ト云 秘傳花鏡

別名 露葵 細目

輔仁 黄蓋 兼名苑

奇菜 通雅

阿都 採東月令

滑菜

姑活 非治蕾也 疏文

藤菜 同

葵菜 蜀葵條下

逢原冬葵子向日葵子也向日葵質堅耐寒入冬不凋故名冬葵

凡單ニ葵ト称スルハ皆コノ冬葵ノ事ニ古ハ食用トス五菜ノ一也故ニ古文ニ菜ノコト

葵ト書ダル例モアリト通雅ニ辨ス

海濱ニ生ス相州神奈川ト川崎ノ間ニ多シ武州スバカ森ニモ多シ

葉ハゼニアフヒニ似テ四ニメ五凸アナレ光ラズ細鋸歯アリ青莖直立ス高サ三五尺又紫莖ニナルモノアリ春月葉間ニ花ヲ開ク大サ三四分五瓣ニメ多ク攅簇ス色ハ白ノ微ニク淡黄紫ヲ帯ブ形錢葵花ノ如ニメ至テ小ナリ花後実ヲ結ブ亦錢葵子ノ如クメルニ花ヨリ冬ニ至テ開謝相續キ寒中ニモ花アリ冬葵ノ生葉ヲ採リ焙リ末トナシ食用ニス乾苔ニ代ユベシ

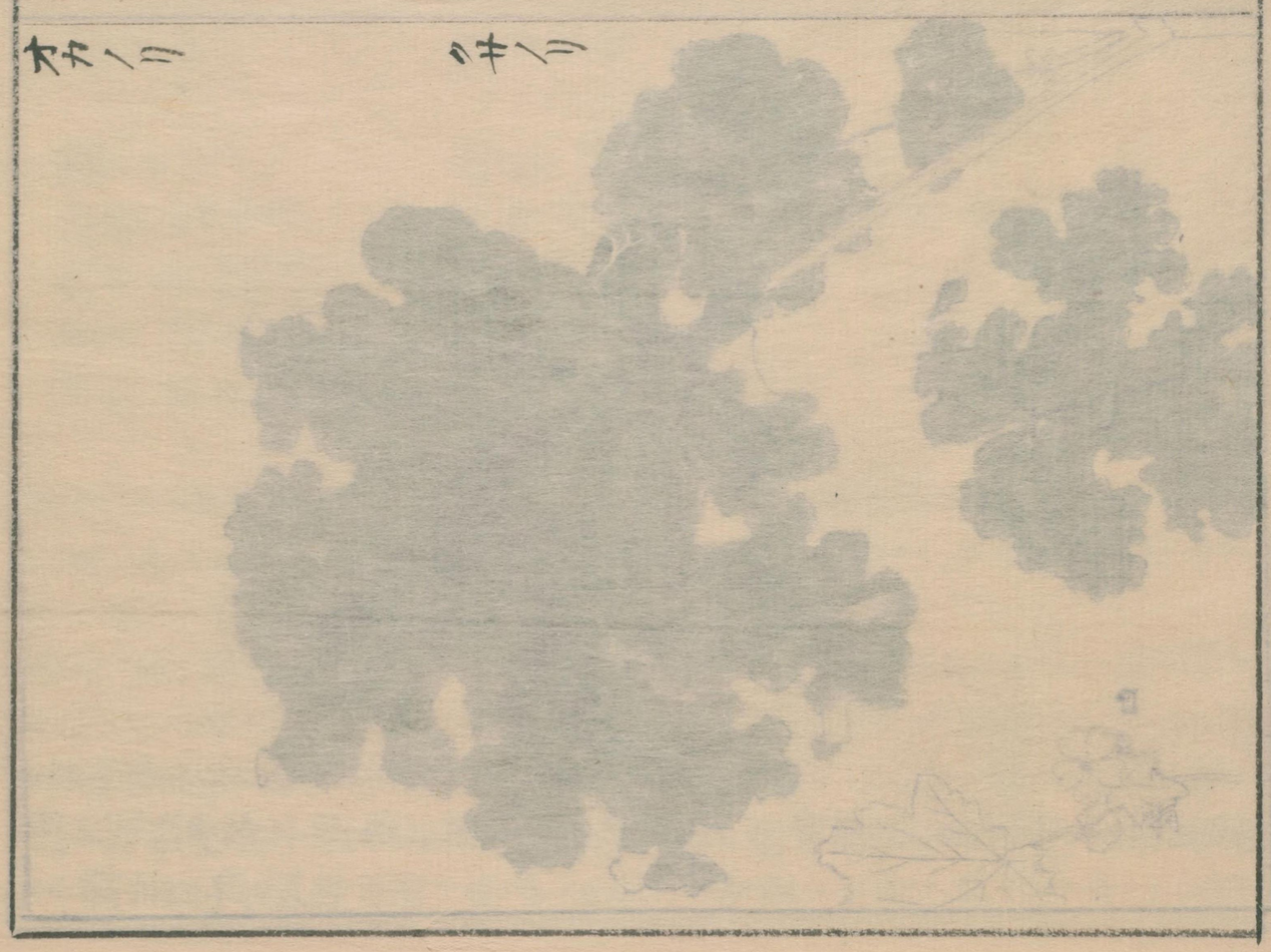
乳汁不出冬葵子曬乾米カニ汁ニテ煎服ス

○耳中疼冬葵葉汁点之

雀瘧小便不通冬葵子赤茯苓煎服

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ゼニアフヒ　　コアフヒ

ウイルデモルユーヘ　　ゲメーチルユーヱ

錦葵　　銭葵　花鏡

蜀葵ノ集解時珍曰一種小者名錦葵即荊葵也爾雅謂之菉音喬其花大如五銖銭粉紅色有紫縷文掌陽錫補注本草図此即戎葵非今矣然
功用亦相似
葉ハ蜀葵葉ヨリ小ク冬葵葉ニ似タリ莖ハ高サ同時ニ葉間ゴト多ク花ヲ
開ク銭ノ大ニノ単瓣淡紅色ニノ紫色ノ縷文アリ又白花ノモノ深紅色ノ花モ
アリ
本草彙言曰錦葵五月入家供千庭前俗云辟紫

アフヒ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

アフヒ
ハナアフヒ
オホアフヒ
タムエニルユーヘ

ツユアフヒ
オホガラアフヒ 南部

タチアフヒ
アホヒ 新撰字鏡 和保奈

蜀葵
一丈紅 群芳譜
衛足
同
丈紅 勿圃囲春
衛足葵 秘傳花鏡
黍稽花 盛京通志
釋名 戎葵 爾雅
輔仁 肩 花紅紫色花如葵兼名苑

葵花 御菜本草

吳葵
荊葵

杖葵 福州府志

蔬菜華 古今注

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

石葵 七卷食經

凡ソ花ノ書及詩文ニ葵花ト称スルハ皆コノ蜀葵ヲ指ス人家ニ多ク栽テ花ヲ賞ス苗ハ舊根ヨリ叢生ス葉ハ冬葵葉ヨリ大ニシテ径リ七八寸莖ノ高サ七八尺一丈ニ至ル梅雨前葉間ゴトニ一花ヲ生ス木槿花ノ形ノ如ニシテ大キリ白色紅紫浅深ノ數品アリ深紫色ニシテ黒ヲ帶ヲ墨葵（本草綱目拾遺ニ出ル）ト云蜀葵ニ單葉アリ千葉アリ瓣ノ形ニ數品アリ圓ナルヲ圓瓣（群芳譜）狹細ナルヲ狹細瓣（同上ニ出ル）齒ノ如キヲ鋸口（本草綱目拾遺ニ出ル）細ニ切レテ蟹爪瓣ノ如キヲ剪絨（同上ニ出ル）ト云時葩蜀葵葉ノ小ナリ白花檀心ノモノヲ源氏ト称ス

根血分ノ二ツヲ下ルモノナリ

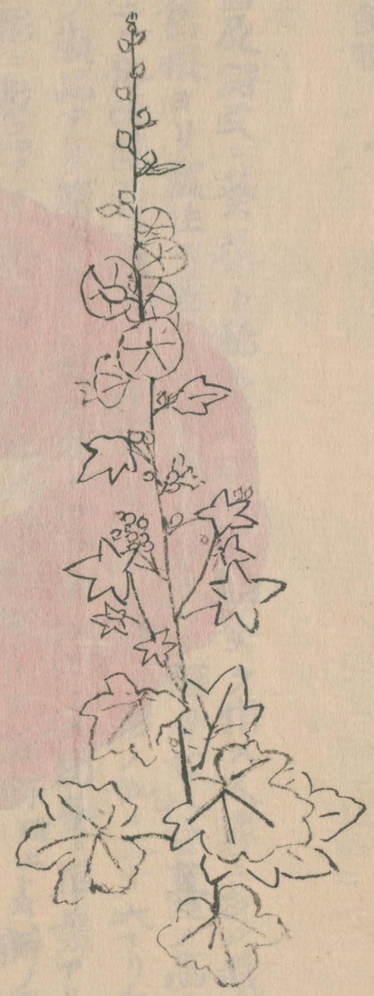
蜂傷（蜂ニサカ）葉搗付ル○瘡（ノカサ）唇蜀葵根末摻之或水煎洗之○口吻瘡アラバ根霜敷之

婦人小便自通不止葵根煎服○鵞掌風手ニ出来ルニ蜀葵莖葉實ニテモモヤシテ洗ベル○安産蜀葵葉百日陰干末服○蜂傷蜀葵葉（莖葉ニ同）傅

セツブニサウ

（渡口又曰黄堇）

尾州二ノ宮ニアリ
京師八瀬村人
口左手ニアリ



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

京天台山西塔ノ橋ノ東ヘ登ル樹下ニアリ又八瀬ノ橋ノ左手ニ在所ノ墓路ノ陰地ニ多シ根甚深シ【俗ニ百草園ト称ス】

セツブンサウ　一花サウ　筑前同名アリ

蕪菁ノ説ノ莖葵ニ充ツ

蒼白莖葵苗如石龍芮而葉光澤花白似梅其莖紫色煮啜極滑所在下澤田間皆有入多識之六月七月採莖葉曝乾入藥

深山溪側ニ生ス立春前ヨリ出芽雨水前後ニ花ヲ開ク形狀イチヤクサウニ似テ小ナリ莖圓ニメ中空虛高サ二寸餘葉ノ形トリカブトノ葉ニ似テ小ナリ一莖一花梅花ノ如ク白色ニメ蘂淡紫黒色花早キモノハ節分ノ頃ニ花ヲ開故ニ名ク根深二寸許モ下ニ玉アリ半夏延胡索等ノ根ノ如ク黒色ナリ又蘂ヒニ白色ノモノアリ甚稀ナリ

花ノ生スル莖ハ梢ニ一葉アリ白頭翁花下ノ葉ニ似テ少ク葉中一花ヲ包ム

實

熟スレバ莢自ラ裂テ子落ツ

ミルハノイチヤクサウ

ニルハノイチヤクサウ

菟葵ノ集解時珍説ノ紫背天葵ナリ

深山陰地ニ生ス 伊吹山ニアリ 天台山ニアリ 参州猿投山ニアリ

葉形圓ニシテ梗ノ大サ銭ノ如シ 紋脈亀甲紋ノ如ニ面ハ浅緑色ニシテ光アリ背ハ浅紫色夏月三四寸ノ莖ヲ抽上ニ花連リ繁ル六瓣白色鹿蹄草ト同ホナリ

氷臺 王氏彙一

ノベシ
トロヽ
カウゾ 丹波
フノリ 豫州
テリ 能州
トロヽク 同
サルゴヽ

カミノキ
カミトロヽ
京フノリ 土州
ヲヽレン 肥前
ビナンサウ 雲州
カミスキノサ

ヲヽスケ 筑前
カボチヤアサガホ
京フノリ 同
トロヽアラヒ 豫州
カミクサ 同茶須布

黄蜀葵
鏡金木槿 事物紺珠

秋葵 汝南圃史

一日花 卿荼本草

春月実ヲ下ス初出ノ葉ハ三尖ニメ鋸歯アリテ葵葉ノ如シ漸ク長ノ出ル葉ハ五尖ニノ綿瓜葉ノ形ニ類ス梢葉ハ刻缺漸ク深クナリテ大麻ノ葉ノ如シ故ニ集解ニ開岐ノ有五尖如ク人爪ノ形トモ蓋ハ直ニノ高サ四五尺葉互生ス秋ニ至テ葉間ゴトニ一花ヲ開ノ朝ニ開キ夕ニ萎ノ其花五瓣淡黄色ニメ瓣根深紫色草綿花ニ似テ大サ三四寸コヽニ六瓣ト云ハ非ナリ花後角ヲ結ブ桐実ノ形

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ノ如ニメ五稜アリ六稜ト云ハ非ナリ角ニ毛茸アリ熟スレバ黒自ラ綻テ五ニ分ル内ニ五隔アリ隔内ゴトニ小子多形尚麻子ニ似テ褐色ニ微黒ヲ帯ブ猴頭ノ熊アリ因ニ今俗ニサルゴモトニ其根萎根ノ如ク白色ナリ此根ヲトリ憂禰紙(スキヤウカミ)ニ用ユ天工開物ノ粘紙ト云

一種苗大ナルモノアリ其高サ六七尺葉モ亦大ナリ花大サ二四寸此品雄種ニテ花ヲ賞ス花ヲニテオホカウヅトニ云チヤウセンアサガホ江州トウアサガホ

秋葵

莖葉倶ニヌメリアリ故ニトロ〳〵サヌベシノ根ヲ但馬ニテサナヌベシナリ延痕ナリ又ベシハヌメリシヌてノ〳〵スルモノヲノリトニ云ナハヌメルヲナリサヌベシノ根ヲ陰干シ水ニ浸シ子セリヲトリ婦人ノ髪ニ付テ髪ノソヽケタルニメルヲビナニサウノ如シ

國藥須知 主治大便閉ヲ治ス実ヲ用ユ髪鬚ヲ黒クスル又産后ニ用ル方アリ

ラサヌベシカヅラトニ云ナリ又ガノニ通ヲエヘノベシトニ云ナリ

血止黄蜀葵花 スリムキ黄蜀葵花 胞衣不下及下死胎

コナスビ ナスビセンナリ

国立国会図書館 タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

コナスビ
ウシホウヅキ 城州
イヌコセウ 豊前
ヤセツヽロコ 三州
ナスカイエビ
ノポチポチ 蝦夷

龍葵
老鴉睛 正字通
釋名 苦菜 唐本
水茄 綱目
老鴉眼睛草 綱經

ナスビセンナリ
ヒタヒホウヅキ 和本草
イノホウヅキ 讃州
クロコナスビ
クサナスビ 補仁本草
リラニーム
エモチモチ 同上

狗尿珠 千金翼方
鴉睛 同上
苦葵 綱經
天泡草 同上

イヌホウヅキ
イヌコナスビ
エイパツポウチ 蝦夷
ナクトシカーヂユ

天茄兒苗 救荒本草
加个曹丙 採取月令
天茄子 同上
老鴉酸漿草 綱目

原野及人家ニ自生多シ 苗子地ニアリテ春苗ヲ發ス高サ一二尺枝葉共ニ互生ス枝ハ多ク横ニ廣ク繁布ス葉ハ酸漿葉ニ似テ短ク夏月葉間ニ花ヲ開數十萼一莖ニ叢垂ス五瓣ニシテ白色黄蕊蕃椒花ニ似タリ花後圓實ヲ結ブ大サ南燭子如シ熟スレバ黒色内ニ小扁子アリ苦蘘子ニ似テ淡黄色霜後根枯ル其蔓実根外家ノ要藥ナリ

実搗千煎湯瘡浴スレバ唯一度ニテ愈ユ又小兒ノ髮瘡ヲ可洗

救荒ニ今人傳說採葉傳貼腫毒金瘡ニ扱毒風毒イヌホウヅキ浮萍枳ヨリ白水ニテ煎用 ○風毒有熱イヌホウヅキ浮萍ニ味末猪油ニテ予リ甘 ○小兒頭瘡龍葵楊爛敷 ○痰ヨナスビ紅花半夏末

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヤマホウヅキ

處暑前後ヨリ
白露前
五瓣淡黄
花ヲ開ク
葉味苦シ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヤマホウヅキ

ハズカホウヅキ 江戸
タチヒヨドリ ヤウゴ

アカエ 濃州川上

イヌホウヅキ 丹波
又イチホウヅキ

龍珠

釋名 赤珠

山足陰地ニ生ス葉ノ形龍葵ニ相似テ大ナリ高サ三四尺上ニ枝ノ分チ葉間ニ花ノ開ク五瓣淡黄色其実蜀羊泉ニ似リ生ハ青熟スレバ紅

毒蟲螫スルニ葉ヲモミ付ル 無名腫毒ニ付 金瘡奇効アリ

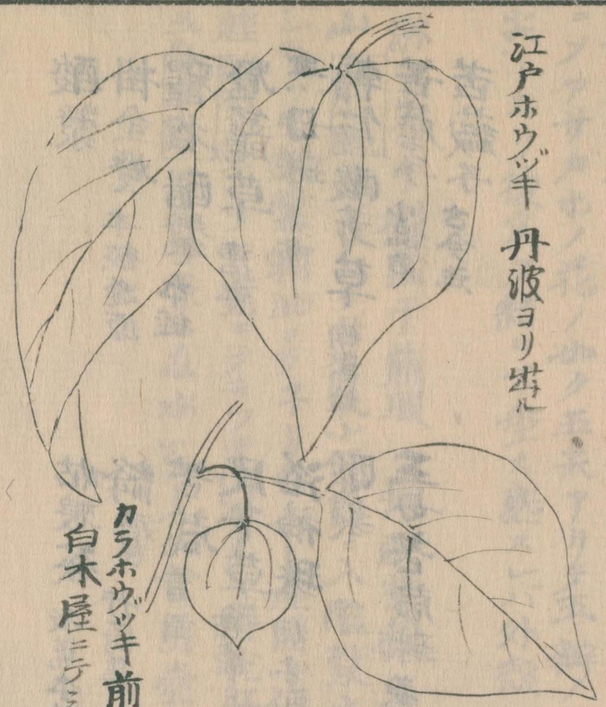
吐血龍珠霜スベテ血ノ上ニ火ニ呑デヨシ 産前ニ用ユレバ脱血ナシ 吐血ニモ呑ム

又日下血霜ニシテ呑奇効有リキリキズ血止メニ實汁妙葉ヲモミテ血止マル

ホウヅキ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

ホウヅキ ホウトラ蟲ツク故ニ名クト大和李草ニ見ヘタリ カバチ
実ヲ口ヘ入ホウニテツキナラス故ホウツキト訛ラス故ニ音カヽタ
アカカバチ ヌカヅキ 色赤クト聞エタリ故ニ名ク

メラアム子 蝦夷 クリーケニヲーフルセイ キリイケニ

酸漿
掛金燈 本經逢原
釋名 醋漿 本經 燈籠草 唐李 燈籠兒 同
王母珠 嘉祐 比利西里 勿桑本草
輔仁 酸芳草 刪繁論 苦蔞子 出品方 苦眬 嘉祐
苦蔞子 古今注 天泡草 細目
苦蘵子 古今注 酢漿 雜要訣

姑娘笨 救荒本草
綿囊 行厨集
苦葴 音針
皮弁草 食療
洛神珠 同上
酢菜
王母苦葴珠 兼名苑 葴音針

春月宿根ヨリ苗ヲ生ス形狀時珍說ニ詳ナリ夏月葉間ニ花ヲ開ク一瓣ニメアサガホノ花ノ如クニ見ユ故ニ如盃狀無瓣但有五尖ト云リ後實ヲ結ヒ下垂ス熟スレバ外殼紅色ニメ美ハシ

漱ホウヅキ根陰干煎服 ○痔 酸漿根 ○鼠咬 ホウヅキヲ灰ニ焼用又根ヲ陰山ニ煎服又ツブシテ付ク ○鼠小便目ニ入酸漿実汁少許又ホウヅキ煎ノ洗フニモヤケ酸漿霜油ニテ子リ付ル ○産前小便頻數味ノホウヅキ根ヲ加ク ○小兒霜腫酸漿実ニテモ葉ニテモツキ汁付ル ○痔脫肛酸漿一束(カンテ)スベリヒユ同鴨跖草同槐花五匁白礬一匁甘草一匁水一升入六合ニ煎壺ニ入口ヲ能ニテフシテ後洗

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヒラホホヅキ
クヽリヅキ 江戸
クヽリホウヅキ

コレニ大小ノ二種アリ

外殻矮扁ナリ

キンチヤクホウヅキ
ムキダシホウヅキ
沙金ブクロ

カボチヤホウヅキ
チヤダイホウヅキ

トビデホウヅキ
サルボホウヅキ大坂

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヤウラクノホヅキ

センナリホウヅキ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヒメナリホウヅキ　小ホウヅキ
ハダケホウヅキ　サヽホウヅキ　蘇州
アラホウヅキ　ニガホウヅキ

朝鮮ホウヅキ
一年ホウヅキ

苦蘵　酸漿釈名

園圃間ニ生ス高サ尺餘多ク枝ヲ分チテ横ニ廣ク繁茂ス葉間ニ白花ヲ開ク酸漿ノ花ニ似テ小シク半開ニシテ實ノ殻長六七分熟スレモ緑色ナリ　實味酸葉味微苦

小兒ノ瘧疾難治ニ苦蘵ノ房ト葉ヲ陰干末シ小粒ニ丸シ小兒ノ年數用ユ又心腹痛黄疸ノ病ニ神効アリ。鹹ニハ水ニテ服ス天下ノ名方ナリ。婦人ノ腹痛吐血ノ神薬ナリ。鹹ニハ水ニテ服ス天下ノ名方ナリ。吐血セシナリホウヅキ霜。咽ハル、喉痺ノ妙薬ナリ。口中一切苦蘵ヲ薄荷大煎含前ニ苦蘵一ツノメバ足ルナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

イガセンナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヒヨドリシヤウゴ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヒヨドリジヤウゴ　古名
ツルサンゴ　同上備前
チヤボノホウヅキ　統後
ニドノゲニジヤウ　岸草　阿南カワ流外科書

カルフスラニゲ
蜀羊泉
珊瑚珠　秘傳花鏡
羊蓂　品字箋
釋名　羊泉　別錄
輔仁　蜀羊全　隱居本草　羊全　雜要決

青杞　救荒本草
雪裡珊瑚　農圃六書
羊飴　別錄

ツタサンゴニユ　仙壽堂
ウルシケシ
ツグミノイヽ子
ツルトウガラシ　江戸

雪下紅　秘傳花鏡　八種画譜
漆草　附方

原野園圃間ニ生ス蔓草ナリ春月舊蔓ヨリ新葉ヲ生ノ草木ニ纏繞ス葉ハ菊葉ニ似テ先尖リ薄ク柔ニシテ毛アリ互生ス夏月葉間ニ小枝ヲ生ジ小叉ヲ分チ花ヲ開ク白色黄蘂形蕃椒花ニ倣ヘリ後圓実ヲ結フ生ハ青冬熟ノ深紅色白頭鳥好テ食フ故名霜後葉枯ツルノフトキトコロ許残ル

此実垂レテリ生故下子トヲンヒヲ轉ノホロシトヲ
一種実熟メ黄色ニナルモノアリ
霜ニメハラヤニ合メカサノ發タルニ傳吸出シテ治ス
痔ニ蔵菜ト同ク𠮟五倍子ヲハグロ一ハイ油一ハイ
走リクサヒヨドリジヤウゴ黒大豆ヨク煎ジサセヲヲ
ヲリユニテ後茶ヲ升分茶ハヒヨドリジヤウゴノツルヲ濃煎テ赤小豆ノ粉ヲ
ユルクトノベ付　○小兒口ノ廻リ赤クメヾレタルニ蜀羊泉ノ実ノ末麻油ニテトキ付
○疝蜀羊泉莖葉桑白皮等分霜上戸ニ酒下戸ニ沙糖水ニテ用

一種蜀羊泉ノ紫花　サルガバニバニアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

ツメクサ
タカノツメ
スバメグサ 江戸
コバメグサ 豫州
テンニン 泉州
テンニンノツメ 同
ホンザウ 防州
チリ〳〵グサ 薩州 越前福井
テングノツメ 京
スギナグサ 尾州
ウニノハナデ 濃州兼山
スギノコグサ
ヒゲハグサ
ニツバグサ 名古屋
ウグサ
ニツクサ 智多郡半地

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

漆姑草　蜀羊泉ノ集解藏器曰陶註杉材ニ云漆姑葉細細多生石瘡能療瘡

輔仁　荀尿珠

此草庭中ニ多ク生ス高サ一二寸細葉節ニ對ノ生ス深綠色梢ニ小白花ヲ開キ実ヲ結ブ内ニ細小黒子アリ手落テ便生シ四時常ニアリ

千金方藥注　古歌ニ庭ノオモニチリ〳〵草ノ末迄モ影ヲ止メテヤ八月カゲ

本邦性理家コレヲ以名其大極ラトク生葉ヲモミ水ニテ服ス骨鯁ヲ治ス。

腫瘡ニ葉ヲ搗キ軽粉少加テ傅ク。證類本草杉ノ條下ニ出能積聚ヲ治ス。

諸鳥足ヲ傷タルニ此草ノ汁ヲツク妙アリ。俗云蜂巣ヲツケルニ此葉汁ヲトリテ

巣ヲ貼スト。金瘡流血ニ陰干末ヲヌル一切ノ濕瘡ヲ治ス小兒髪瘡クチガサタ

ムシ肥癬漆瘡丹毒白禿ユビカサナドニ根葉ヲツラ子採リ陰干末或ハ灰ニシ麻油

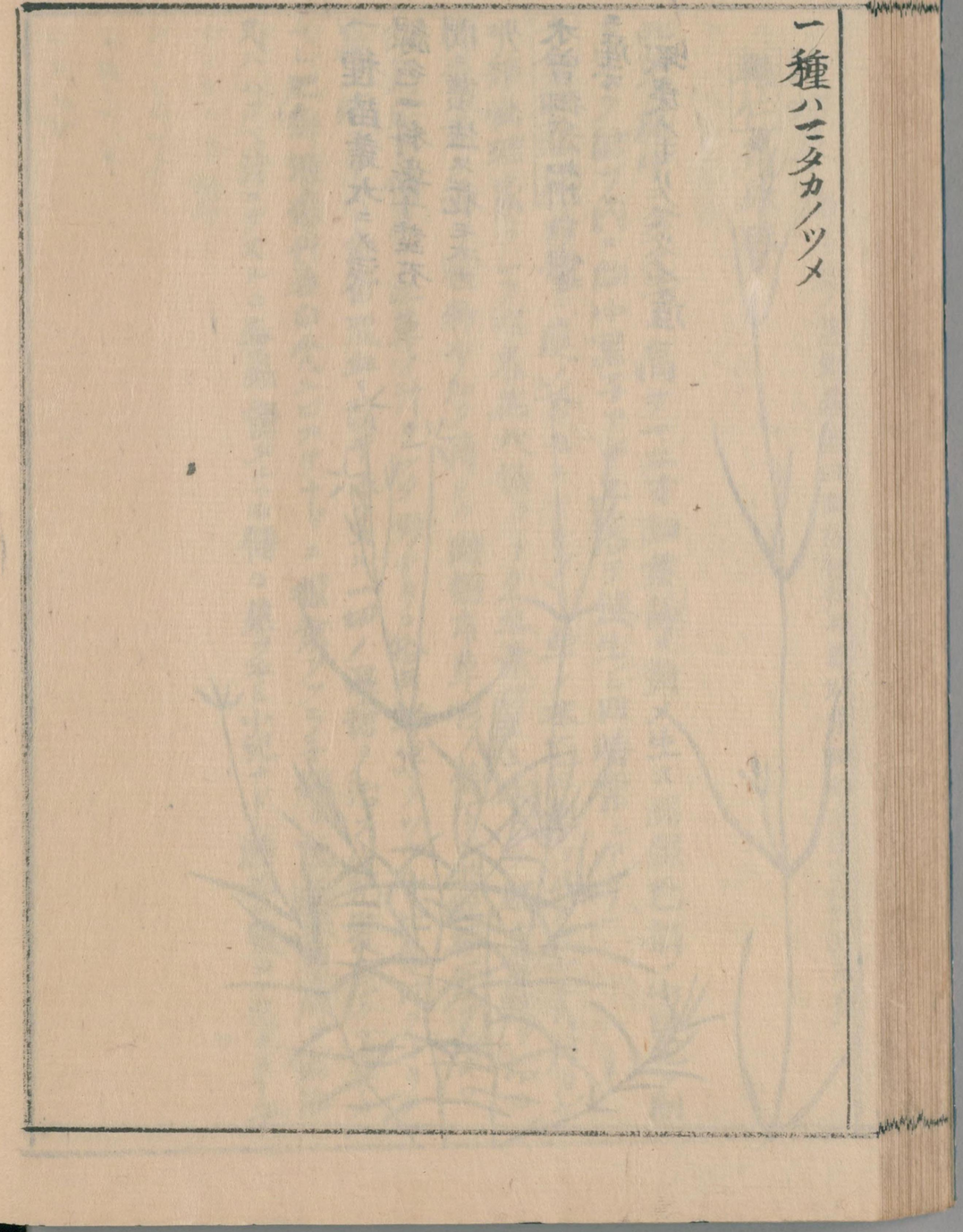
又ハハコベ汁ニテヌル。毒蟲螫タルニモ傅ク。葉ヲモミ小兒ナドノ腫物ニ敷ヨクカハキテイユ

一種苗葉大ニノ淺綠色一科數十莖石間ニ叢生ス花モ大ナリ

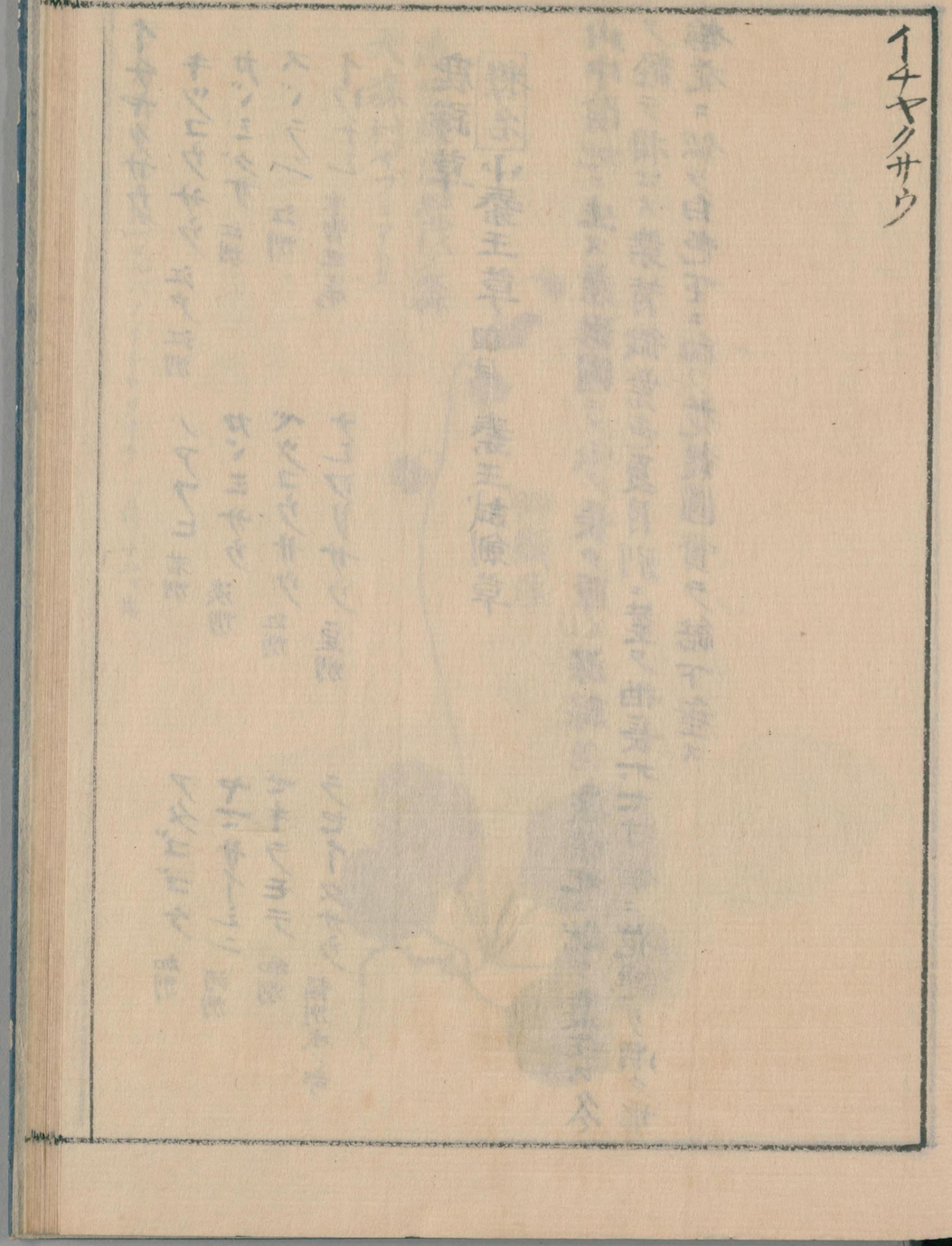
木曾御岳加州白山等ニ産ス

蝦夷ノホリベツノ産

一種ハニタカノツメ



イチヤクサウ



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

イチヤクサウ　江戸江州　ノアフヒ　若州
キツコウサウ　江州　カバミサウ　淡州
カバミグサ　江州　ベツコウサウ　江州
スバラニ　江州　ナニワリサウ　豆州
イワナシ　木曽三尾

アタゴゴケ　加州
ヤマサイシン　河州
ニキラモテ　和州
ラセイタサウ　播州木ノ部

鹿蹄草

[譬名] 小秦王草　綱目　秦王試劍草

山中陰地ニ生ス葉形圓ニメ微ク長ク厚シ深緑色叢葉地ニ就テ叢生ス冬ヲ經テ凋ニス葉背微紫色夏月別ニ莖ヲ抽長六七寸梢ニ花連リ開ク形梅花ニ似テ白色下ニ向フ花後圓實ヲ結下垂ス

濃州蜂屋加茂ノ森
大森村ヨリ出ル

御嶽産

（伊藤錦窠先生持）マルバノイチヤクサウ　前ノ十二ニ出

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

鹿蹄草　紅花ノモノ

ニヤクジヤウバナ　木曽萩曽

木曽滝越ノ上黒澤

同西野大澤谷ニバラタイテノ邊ヨリ奥ニアリ

同萩曽ヨリ奈川ヘ越ス道ニアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ムメガササウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ムメガササウ
キヌガササウ　小葉キヌガササウ　江戸

鹿蹄草ノ一種

一根一莖上ニ三葉對生ス葉ノ形縮石葉ニ似テ長花実共ニ鹿蹄草ニ似テ小ニ

ヤマカツパ　日州方言

蝦夷ヲヒラナイ産

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

ヲミナヘシ 萬葉集
オモヒグサ 同
ヲミナメシ
菊花女
クチメグサ 醫心方
ユツタラ 蝦夷

ハレリアー子

敗醤
釋名 苦菜 綱目
鹿腸 本經
輔仁納細 衆菜性

コノテガシワ 同
ヲミナエシ
オホトチ 輔仁本草
カセクサ 同上
セタッペキナ 同上

ノペルコロイト

苦薺菜 菜性奇方
苦蘵 綱目
鹿首 別錄

女郎花 和名鈔 古今集
チメグサ 和名鈔
アワバナ 甲州吉原 本曾多郷 湯井澤
ツユラレグサ

地花菜 救荒本草
澤敗 別錄
馬芽 別錄

山野ニ多生 春舊根ヨリ苗ヲ生ス 葉ハ么ラサウノ葉ニ似テ 多ク叢生スル圓莖ヲ抽キ 高サ三四尺 節ニ對ノ葉ヲ生ス 菊葉ニ似テ岐深シ 梢ニ至レバ変ジテ

艾ノ梢葉ノ如シ夏ノ末花ヲ枝上ニ簇生ス未ダ開カサルモノハ細碎ニシテ粟粒ノ如ク深黄色已ニ開クモノハ五出ニシテ色浅ク臭氣アリ根ヲ煎ジ塩少シ加ヘ赤眼ヲ洗テ能治ス故ニ血目ノサトシ

朗詠ニ花色ハ蒸栗(ムシグリ)上ニ ツユヲレグサトハ露草(ツユクサ)ナリ此花晝ノ間ハ美ク見ユレ共夜ハシボミテ見ニクシ トシ云傳ヘリ故ニツユヲレクサトシ慈鎮和尚ノ歌ニオミナヘシ誰ニ契ヲ結ブラン暮ル籬ニ色ノ異ナル

血止敗醤薬　止血敗醤花陰干一匁キリ一ケツ少ク末掺

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

男郎花 和名抄
オトコメシ
ヲトコヲミナノ花
ミルナ 勢州

南樓花 同上
ヲメシ 共ニ古名
トチバナ 本草岩ノ鄒

オホトチ
トチナ 信州本草 江州
ヲトコナメシ 江州上野

山野自生多シ苗葉黄花ノモノヨリ肥大ナリ脚葉ハタムラサウニ似タルモアリ又岐ナク細鋸歯アルモアリ短毛臭氣アリ圓莖高四五尺白花ヲ開ク黄花ノモノヨリ大ナリ根キワノ葉間ヨリ四方ヘ蔓ヲヒキテ處處ニ根ヲ生ノ苗トナル

苦キヿトチノ實ノ如キ故ニトチナト云又オホトチト云

武藏野ノ小萩ガモトノタワヤカニコノテガシワノ花ノヴワツエト詠スルハヲトコメノ花ナリト云

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

カノコサウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

カノコサウ　サクラガワグサ
キヌセキ　ハルナメシ
ノガンシヤウ　京カノコ　三州

ハルノヲミナメシ
ベニヲミナメシ

敗醤一種

春舊根ヨリ苗ヲ生ス葉敗醤葉ニ似テ短ク毛ナクシテヤワラカナリ三月莖高二三尺ニメ淡紅花ヲ開ク
カノコサウニ雌雄ノ二種アリコレハ雄ナリ雌ナルモノハ花葉尤ニ小ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

キニダンクワ

カノコサウノ一種唯ナルモノ

深山幽谷ニ生ス

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

キンダンノワ

高一尺四五寸ヨリ二尺許ニ至ル仲暑後花ヲ開ク

キンダンノワ（琴ノ音）
金鈴花（花ノ色）
圓葉ヲミナヘシ

白山ヲミナメシ
キンダンサウ（勢州千種）
南京ヲミナメシ

モミヂバノヲミナメシ
錦襴ノワ（錦襴ノ美麗ノ号）

敗醤一種（蕪荑説水蔓ニ似タリト云モノ）

深山ニ生ス白山勢州ノ千種ヨリ江州日野ニ至ル路東濃三浦山木曽王滝永ケ瀬ノ前ノ山勢州菰野山圓葉ニニノ四岐及鋸歯アリテカヘデノ葉ノ形ニ似リ高サ尺餘深黄色ノ花ヲ開ク

耳中熱痛ニ生汁ヲ二三滴入ルニ痛止ノ妙也　又根ヲ陰干ニシノ煎服治痢

キンダンクワ　木曽　莖青

夏至後花ヲ開ク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ワウバイ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

ワウバイ　唐山ニテ黄梅ト云　八蠟梅ノ一名ナリ　キニバイ　仙臺

迎春花　黄雀兒　八閩通志
腰金帶　秘傳花鏡　僧客　事物綱珠

人家庭除ニ栽ユ小木ナリ高サ二三尺或ハ五七尺老ルモノハ長ク下垂シテ連翹ノ如シ春分前後花ヲ開ク六瓣黄色花終テ葉ヲ生ス枝地ニツケバ皆根鬚ヲ生ス

ワウシユクバイ　佐州

金腰帶　群芳譜

フキ　和名勤　フ、キ　和名勤
コリコニ暇雫　末布々岐　輔仁本草

ウーフブラート　フーキ　勢州菰野湯ノ山　於保波　同上

款冬　別録
釋名　款凍　郭璞　衍義
鑛凍　本經
虎鬚　本經
輔仁　於屈　釈薬性
款凍　同上

救肺候　輯耕録
顆凍　本經
菟奚　爾雅
耐冬　兼名苑
苦蔓　廣雅

氏冬　別録
蜀吾　本經

古ヨリ款冬ヲヤマブキトスルハ其誤リ朗詠集ヨリ出ジヤマブキハ棣棠　花鏡ナリ
款冬ハ元來フキノコニメ山生ノモノヲ山ブキト云ヤマブキト假名同ジキ故ニ混ズルナリ山中自生ノモノハ葉小ニシテ苦味多シ家園ニ栽ルモノハ葉大ニメ苦味薄シ奥州南部津軽羽州秋田ニハ至テ大ナルモノアリ蔓ノ經リ七寸弘

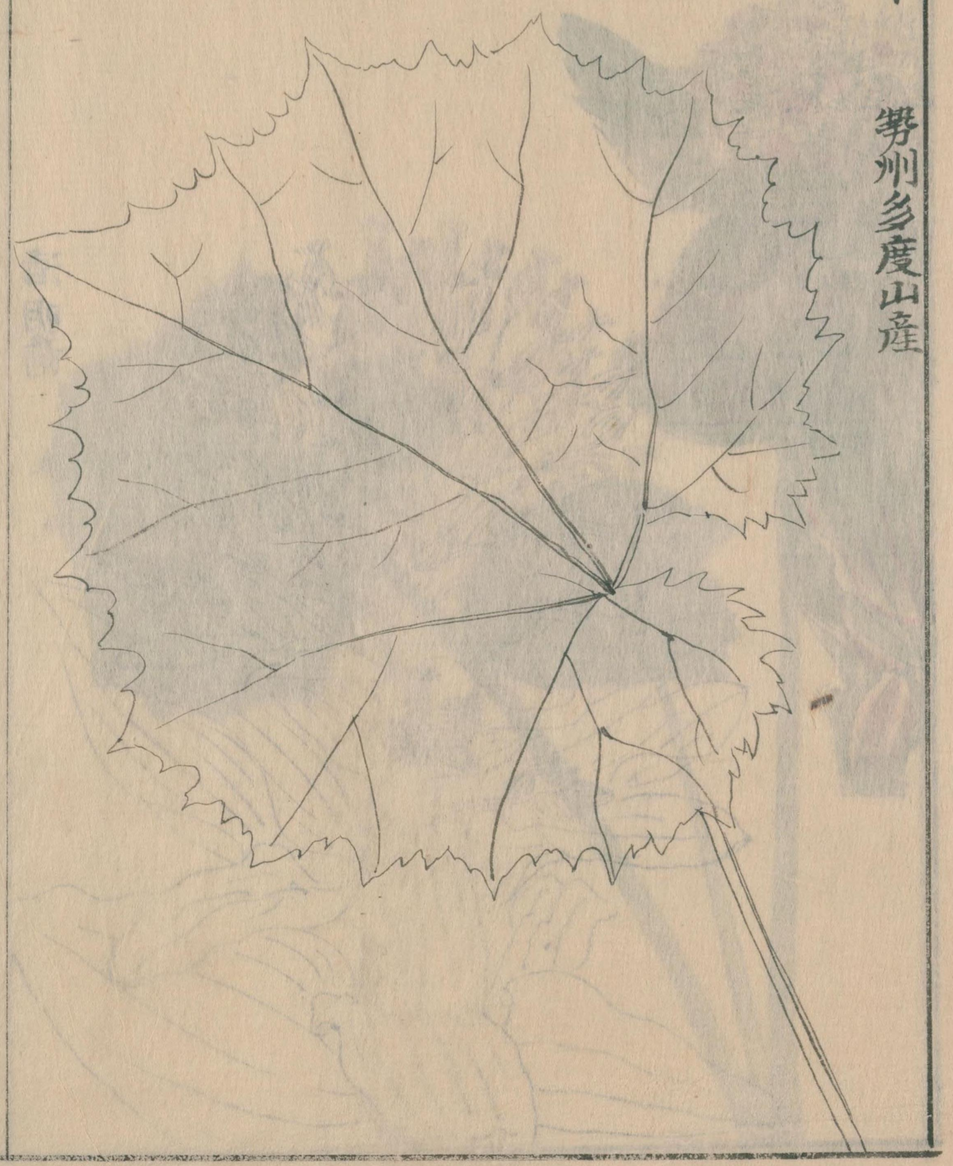
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

フキ　圓葉

ニ乾青魚ニツヲ入ベシ葉ハ馬上ノ傘ニ代用ユベシト云傳フコレヲ南部ニテハ
輪田フキト云此根ヲ取寄セ栽ルニ初メハ大ナレ共年々変メ小サクナルナリ
唐山ニハ款冬花火キ故諸類本草ニ諸州ノ款冬ノ圖ヲ多ク載ス且枇杷花
ヲ偽リ貨買スト云
羽州秋田ノ大フキ名産年々献上ニナルハ秋田銅ノ出ル山阿仁トヲ山ヨリ出
ル穴入ノ廻リニテ高六七尺葉カラカサラヒロゲタルガ如シ
一種ベニブキ　琉球ブキ
花ノ蕾紫赤色開ケバ色浅シ此種モト駿河ノ身延山ヨリ出ツ本經逢原ニ花萼
色有白緑者眞トヲトキハ紅ブキヲ禁用ニ良トスベシ
一種紫ブキ
葉面淡紫ヲ帯ヲ莖ト背ト深紫色ナリ
一種朝鮮ブキ　ヤツガシラ
葉大ニメノ苦味少シ花簇生スルコト數多キ故ニ八ツ頭ト名ク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

フキ



勞州多度山産

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

清明前

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

フキノトウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

フキノトウ　フキノヂイ 阿州
バッカイ 南部 松前　フキノハナブサ
款藻和方　バニカイ 南部

款冬花　款冬藻 本草必讀

款花 蔔花同春　冬花藻 古今医統

菜ニ花ヲ用ユ故ニ款冬花トヲ

茶肆ニ莖ヲ乞ヒ已ニ花ヲ別クモノヲ乾シ售ルモノハ用ルニ堪ヘズ

血止フキノトウ霜　蜂蜜フキ絞汁敷

小兒頭瘡膿瘡浸淫不已フキノ葉霜三タケイフニ多香油調敷

斷血フキノ花陰干湯下　白禿フキノ根霜　椋木霜　カモノ油調敷　フグト毒フキノ根スリ多ノム　灸瘡款冬花末摻

フバキ 齋撰字鏡　李朝内膳式　布伎トス　雪ヲ布夫伎トヲ云此花白ニ因レル名ナリ

オホハ 勅號記大葉ノ謂也多識篇　オホハフキトアリ　影ク艹 藻塩草 蓋陰草ノ義也　カバミク艹 同上 葉ノ圓キヲ云同名多シ　蕃名ウーフ ブラーデ

レン　布夫伎ハ其花ノ形ニ取タルヨシ前ニシルセルカ如ク後ニ今東北ノ種大サ種ノ如クアラニニハ雪ノフキヲ言ヲホラセルモ宜ナリ源順ノ鈔ニ款冬ノ字ヲ棣棠ニ誤リシハ昔時棣棠者ノ爭ヲ山布夫伎ト称フルニ紛レシニ由ナリ（細目ニモ棣棠者ヲ款冬中ニ混入シタリ）然レ𪜈江談鈔曰昔大閤守清原為信曰故親父典薬頭真人相談曰昔中書大王為大納言時詣大王第地富風流天縱煙霞當書陽之時暮見黄花盛開于時大王憑欄檻吟詠默著唯黄天右意款冬誤縱暮春風之句爰真人従容言曰款冬和名不支見於本草其花冬開今以款冬為山吹名誤也於是中書大王感悟ニヨリテ此款冬縱暮春風ト云句ハ清慎公於朱雀院所作也トアリサラハ款冬ノ字ヲ棣棠ノ名ニ誤リシハ源順ノ前ニ在テ當時典藥頭真人ハ既ク其當ラザルヲ知ルヿ明ナルヲ只沿傳シテ後ニ濫レルハ誠ニ歎集等ニ因テ察ザルニコソ加茂ノ真淵此事ヲ評シテ款冬ハ蕗薹ナレバ山ブキニハ非ザルヲ必外國ノ字ニアテズトモ事カクテヒキハ纔ニ其初ヲアヤマリテ後ノ人ヲモマドハシムルメリトヲリ

蕗ノ字ハ楚辭七錄蔗蕗雜干靡蕪汎注香草ノ急就篇蕗甘草一名ノ字典藥蕗草一名並ニ款冬ノ義ナシ○蕗ハ式ノ内膳司ニツクリ種ラルノヨシ見ヘテ古ヨリ奉饌ノ嘉蔬タルベシ○南部津軽松前及蝦夷等ニ産ハ

其花鐘ノ大サニ過ギ莖ノ廻リ四寸葉徑三尺許モテ傘ニ代テ急雨ヲ防ク
南部ニテ其莖ヲ塩糠ニ和テ遠ニ寄ル又駿河國石田ノモノハ圓六七寸
葉ノ大ナルハ七八尺莖長九尺許ノモノヲ見ル是ヲ久能山ノ學供ニ上ルト云ヘ
聞集承安二年五月二日東山ノ仙洞ニテ雜合ノ事アリケリ公卿侍從北面ノ
輩ツドヒ祖候ノ者ドモ左右ニ分レ前夜寢殿ノ巽ニアタリテ地崖一ラオノ五
節
ノ臺ノ如シ款冬ヲハスビテウトタリ
一種赤ブキアリ莖葉花房並ニ紫也又紫花青葉ノモノアリ尋常ノ種ヨリ
葉莖巨大俗ニ唐蕗ト呼花鏡ニヲ有紅花者葉如荷　斗直俗呼爲蜂
斗菜此類ナラン　○蕗ノ初出芽俗言フキノトウ又フキノシトウトメト呼ブ
諺ニ麥トシウトメハ踏ガヨイトヲ俗諺モコレヲナゾラヘルナリ○味苦而ルヲ本
草ニ味辛トヲハ誤ナリ
莖微苦冷毒ナシ野生ハ大苦○心肺ヲ潤シ五藏ヲ利シ燥ヲ潤シ膈ヲ除キ
痰ヲ消シ目ヲ明ス肺癰肺癰及風症ヲ患ル人此ヲ食シテヨシ虛弱及老人
モ忌ズ○花氣味苦微辛微温毒ナシ主治款逆上氣喘息喉痺小兒ノ驚癎
寒熱邪氣ニヨシ○蟲咬腫痛ニ葉ヲモミ傳ベシ○誤テカワラケナトノクダケ
ヲノニドニツヾリタルニ根ヲヤキ灰トナシ舌上ニ点ズベシ○諸魚骨咽ニ鯁タルニ

花ノ未ヲ吹入又其儘煎用花ナキ時ハ根ヲ刻ミ濃ク煎用以上濟方○誤テヒイ
ドロノ碎片ヲ呑喉ニツヾリタルニ花根莖共黒焼末白湯ニテトノヘ服ベ
シ○小兒初生ニ根ヲキザミ黄連甘草少加テ白湯ニテフリ出シ飲ハ口中
ノ瘡物ヲ吐出以上李朝經驗○疔腫根ヲ搗テ傳ハ癒ノ根ヌクルせ○口中ノ疳瘡
ニ花ト黄連等多ク未ツバヲ以テ調ヘ餅ノ如クニ先ヅ牀子煎湯ヲ以テ口ヲ漱
ギ後ニモチヲ傳レバシバシアリテ白ヲ消ユ又花ヲ乾シ火ヲ傳管ヲ以テ煙ヲ
吸口ニ滿毎日呑事五七遍タバコヲ吸ガ如クスベシ○款冬花散婦ノ咳嗽
シテ頭痛シ心膈ニ痰塞リタルニ用ユ款冬花麻黄貝母炮ヲ各等多石膏一兩末ニメ毎服四錢水一盞ニ姜
棗煎各半兩旋覆花白朮甘草各等多石膏一兩末ニメ毎服四錢水一盞ニ姜
三片入七八分ニ煎滓ヲ濾温酒ニテ食後ニ服。款冬花圓小兒ノ……
○小兒驚風閊奈款冬根白水ニ洗ヒ陰干ス末ニメ紫元子ニ加ヘ用ユ以上和方一萬方

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用